

一般行政職の級別職員数の状況 (平成20年4月1日現在)

一般職に適用される給料表は、経験年数や責任の度合いにより1級から5級に区分されています。

区分	1級	2級	3級	4級	5級
職務内容	主事 主事補	主任主事	係長 主任	室長 副主任	課長 事務局長 次長 主幹
職員数	6人	7人	30人	19人	12人
構成比	8.1%	9.5%	40.5%	25.7%	16.2%

期末・勤勉手当の状況 (平成20年4月1日現在)

民間のボーナスに当たる期末・勤勉手当の支給月数です。

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.75月分
12月期	1.60月分	0.75月分
計	3.00月分	1.50月分

時間外勤務手当の状況

区分	19年度	18年度	増減
総支給額	14,285千円	14,580千円	△295千円
総時間数	5,958時間	6,394時間	△436時間
一人当たり平均年間支給額	89,843円	83,795円	6,048円
一人当たり平均年間時間数	37.0時間	36.0時間	1時間

※選挙の事務従事は除いています。

特別職の報酬などの状況 (平成20年4月1日現在)

区分	月額給料・報酬	期末手当	
		6月期	12月期
町長	675,000円	1.6月分	1.75月分
副町長	550,000円		
教育長	529,000円		
議長	253,000円		
副議長	203,000円		
議員	188,000円		



看護に当たる葛巻病院の看護師

年齢と給料・給与の平均 (平成20年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.9歳	327,646円	350,440円
技能労務職	52.4歳	323,693円	337,812円
医療技術職	44.2歳	338,263円	385,374円
看護保健職	43.8歳	347,158円	363,247円

※「給料」=基本給、「給与」=給料と扶養手当や通勤手当などの諸手当を含みます。

初任給の状況 (平成20年4月1日現在)

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	161,600円
	高校卒	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円
医療技術職	大学卒	178,200円
看護保健職	大学卒	198,300円

退職手当支給率の状況 (平成20年4月1日現在)

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分

町職員の給与公表

町の職員は、さまざまな分野でサービスを提供しています。職員には一定の基準で給与が支給され、その額などの公表が義務づけられています。ここでは、平成20年度に支払われている給与などの状況をお知らせします。

人件費の状況 (平成19年度一般会計決算)

人件費には、一般職の職員の給与や特別職の職員の給料・報酬(町長、副町長、教育長、町議会議員、農業委員ほか各種委員)などが含まれています。

住民基本台帳人口 (平成20年3月31日)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
7,948人	千円 6,055,264	千円 1,078,189	17.8%

職員給与費の状況 (平成20年度一般会計予算)

職員数 (A)	給与費			一人当たりの 給与費 (B/A)
	給料	手当	計(B)	
112人	千円 433,837	千円 331,353	千円 765,190	千円 6,832

※このほか、国保・水道・病院事業があります。

職員数の状況 (平成20年4月1日現在)

平成19年度に16人が退職、20年度は新たに4人を採用しています。

部門	職員数		
	20年度	19年度	増減
一般行政	88人	96人	△8人
特別行政(教育)	18人	19人	△1人
公営企業等 (病院・上下水道等)	55人	58人	△3人
計	161人	173人	△12人

「すようなごどで」



ディビット・マナリオ
(指導主事助手・31歳)

koyaanisqatsi

数年前にコヤニスカツツイというドキュメンタリー映画を見た。ナレーションやせりふが一切入らず、一連の映像とバックに流れる音楽だけで構成されていた。タイトルの「コヤニスカツツイ」とは、アメリカ先住民ホピ部族の言葉

「常軌を逸し、混乱した生活。平衡を失った世界」と意味する。作中に映し出される現代人の生活様式への言及である。(ウィキペディア参照)

僕は、昨年末名古屋へ行って来た。年末ということでも中には人が少なかったこともあったが、僕はあることを感じた。それは、周りが死んでいるということである。名古屋は大都市で、いわゆるアスファルトジャングルだ。そんな市内を歩いて回っ

ているとどうしても「死」というものを感じ、公園に行ってみると今度は「生」を感じた。なぜだろう。僕は考えてみた。そうか都市にはほとんど樹木がないけれど、公園にはたっぷりある。僕が感じたのは自然の存在ではないかと思った。

なぜいまさら敏感になるかというと、僕は、大自然に恵まれた葛巻に長く滞在しているおかげだと思ふ。読者の皆さんは「ばかげた話だ」と思つかもしいないが本当なの

だ。今回だけでなく、たびたび都会を訪れてはいるが、それは一泊か二泊程度。今回は一週間も滞在したので気づいたのかもしれない。

このとき、コヤニスカツツイを思い出したのだ。ドキュメンタリー映画が伝えたいことは理解できていたが、今回初めてこれを肌で感じた。理解というものはいつもそうだろう。聞いたときは何となく分かるが、本当にそれを理解するのは年が経ってからのように思ふ。

この文章は、ディビットさんが日本語で書いています。

道路脇の除雪にご協力を!!

道路の除雪は、大型除雪車でやっているため、玄関先などに雪が残ることがあります。細かい作業ができないため、玄関先など道路脇の除雪にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】建設水道課 (TEL内線 244)